

[O1] (史料集102~103、教科書86ページ)

コノ(a 後三条)位ノ御時、…(b 延久)ノ(c 記録所)トテハジメテヲカレタリケルハ、諸国七道ノ所領ノ(d 宣旨)・(e 官符)モノクテ(f 公田)ヲカスル事、一天四海ノ巨害ナリトキコシメシツメテアリケルハ、スナハチ宇治殿ノ時、①一ノ所ノ御領御領トノミ云テ、庄園諸国ニミチテ(g 受領)ノツトメタヘガタシナド云ヲ、キコシメシモチタリケルニコソ。(『(h 愚管抄)』)

問1 (a)~(h)に当てはまる語句を書き入れなさい。

問2 下線部①「一ノ所」とは何のことか、書きなさい。( 摂関家 )

[O2] (史料集104ページ)

〔白河院<sup>あめのした</sup>天下ヲ治<sup>おさめたまう</sup>給コト十四年。…世ノ<sup>まつりごと</sup>政ヲハジメテ(a 院中)ニテシラセ<sup>たまう</sup>給。後ニ(b 出家)セサセ給ヒテモ、猶ソノママニテ御一期ハスゴサセマシマシマシキ。……此御代ニハ院ニテ政ヲキカセ給へバ、①執柄<sup>しつぺい</sup>ハタダ職ニソナハリタルバカリニナリヌ。…執柄世ヲオコナハレシカド、(c 宣旨)・(d 官符)ニテコソ天下ノ事ハ<sup>しこう</sup>施行セラレシニ、此御時ヨリ(e 院宣)・<sup>ちよう</sup>庁ノ御下<sup>おんくだしがみ</sup>文ヲオモクセラレシニヨリテ、②在位ノ君<sup>ざいい きみ</sup>又位ニソナハリ給ヘルバカリナリ。世ノ末ニナレルスガタナルベキニヤ。(『(f 神皇正統記)』)

問1 (a)~(f)に当てはまる語句を書き入れなさい。

問2 ①・②は何のことか? ①( 摂関 ) ②( 天皇 )

[O3] (史料集109、教科書92ページ)

(a 六波羅)殿の御一家の君達といひてしかば、花族も栄耀も面をむかへ肩をならぶる人なし。されば①入道相国のこじうと平大納言(b 時忠)卿ののたまひけるは、「此一門にあらざらむ人は皆(c 人非人)なるべし。」とぞのたまひける。…日本秋津嶋は纔に(d 六十六)箇国、平家(e 知行)の国(f 世)余箇国、既に半国にこえたり。『(g 平家物語)』

問1 (a)~(g)に当てはまる語句を書き入れなさい。

問2 ①入道相国とは誰のことか。( 平清盛 )

[O4] (史料集110ページ)

①治承四年…にはかに都遷り侍りき。いと思ひの外なりし事なり。おほかた、②この京のはじめを聞ける事は、(a 嵯峨)の天皇の御時、③都と定まりにけるより後、すでに四百余歳を経たり。ことなるゆゑなくて、たやすくあらたまるべくもあらねば、これを世の人安からず憂へあへる、実にことほりにも過ぎたり。されど、とかいふかひなくて、④帝より始め奉りて、大臣公卿みな悉く移ろひ給ふ。…その時、おのづから事の便りありて、津の国の⑤今の京に到れり。

問1 (a)に当てはまる天皇名を書き入れなさい。

問2 ①は西暦では何年にあたるか。( 1180 )年

問3 ②・⑤の名称を書きなさい。②( 平安京 ) ⑤( 福原京 )

問4 ③について、その契機となった事件を何というか。[ 葉子の変 ]

問5 この史料の出典とその著者名を答えなさい。[ 方丈記 ] [ 鴨長明 ]

[05] (史料集111~112ページ)

「(a 東海)・(b 東山)・(c 北陸)三道の庄園国領、本の如く領知すべきの由、宣下せらるべき」の旨、(d 頼朝)申し請ふ。仍って(e 宣旨)を下さるるの処、(c)許り(f 義仲)を恐るるに依り、其の(e)を成されず。

問1 (a)～(f)に当てはまる語句を書きなさい。

問2 この史料の出典とその著者名を答えなさい。 [ 玉葉 ] [ 九条兼実 ]

[06] (史料集112~113ページ)

(①文治元年) 凡そ今度の次第、関東の重事たるの間、沙汰の篇、始終の趣、ただ恩食し煩うの処、因幡前司②広元申して云ふ。…諸国に御沙汰を交へ、国衙庄園毎に、(a 守護) (b 地頭)を補せらるれば、強ち怖るる所有るべからず。早く申し請けしめ給うべしと云云。③二品殊に甘心し、此儀を以て治定す。…諸国平均に(a) (b)を補任し、権門勢家庄公を論ぜず、(c 兵粮米) <段別(d 五)升>を宛て課すべきの由、今夜、④北条殿、藤中納言経房卿に謁し申すと云々。

問1 (a)～(d)に当てはまる語句や数値を書きなさい。

問2 ①は西暦では何年か。 [ 1185 ]年

問3 ②・③・④は誰のことか。 ②[ 大江広元 ]③[ 源頼朝 ]④[ 北条時政 ]

[07] (史料集115ページ)

右弁官下す。…応に早く陸奥守平(a 義時)朝臣の身を追討し、①院に参り、裁断を蒙るべき諸国庄園の守護人地頭等の事。

右、内大臣宣す。勅を奉るに、<sup>さいつころ</sup>近曾関東の成敗と称し、天下の政務を乱し、<sup>わずかに</sup>纒に③将軍の名を帯ぶと雖も猶以て幼稚の齢に在り。然る間彼の(a)朝臣、偏に言詞を教命に仮り、恣に裁断を都鄙に致し…之を論ずるに、政道謀反と謂ひつべし。早く五畿七道の諸国に下知し、かの朝臣を追討せしめ、かねてまた諸国庄園の守護人地頭等、言上を経べきの旨有らば、各、院の庁に参り、…

問1 (a)に当てはまる名前を書きなさい。

問2 ①・③は誰のことか。 ① [ 後鳥羽 ] ③ [ 九条頼経 ]

問3 この史料は、西暦で何年のできごとか。 [ 1221 ]年

[08] (史料集116ページ)

(①承久三年) ②二品、家人等を簾下に招き、秋田城介景盛を以て示し含めて日く「皆心を一にして奉るべし。是れ最期の詞なり。③故右大将軍、朝敵を征罰し、(a)を草創してより以降、官位と云ひ、俸禄と云ひ、其の恩、既に山岳よりも高く、溟渤よりも深し。報謝の志浅からんや。而るに今、逆臣の讒に依りて、非義の(b)を下さる。名を惜しむの族は、早く秀康・胤義等を討ち取り、三代将軍の遺跡を全うすべし。但し、院中に参らんと欲する者は、只今申し切るべし」…

問1 (a)～(b)に当てはまる語句や数値を書きなさい。

問2 ①は西暦何年か。 [ 1221 ]年

問3 ②・③は誰か。 ② [ 北条政子 ] ③ [ 源頼朝 ]

問4 この史料の出典は何か。 [ 吾妻鏡 ]

[09] (史料集118ページ)

王者ノ軍ト云ハ、トガアルヲ討ジテ、キズナキヲバホロボサズ。(a 頼朝)高官ニノボリ、(b 守護)ノ職ヲ給、コレニナ①法皇ノ勅裁ナリ。ワタクシニヌスメリトハサダメガタシ。②後室ノ跡ヲハカラヒ、(c 義時)久ク彼ガ権ヲトリテ、人望ニソムカザリシカバ、下ニハイマダキズ有トイフベカラズ。一往ノイハレバカリニテ追討セラレンハ、上ノ御トガトヤ申ベキ。

問1 (a)～(c)に当てはまる語句や人名を書きなさい。

問2 ①・②は誰か。①[ 後白河法皇 ] ②[ 北条政子 ]

[10] (史料集121～122、教科書103ページ)

さてこの(a 式目)をつくられ候事は、なにを本説として注し載せらるの由、人さだめて謗難を加ふる事候か。ま事にさせる本文にすがりたる事候はねども、たゞ(b 道理)のおすところを記され候者也。…(c 武家)の人へのはからひのためばかりに候。これによりて、(d 京都)の御沙汰、(e 律令)のおきて、聊もあらたまるべきにあらず候也。…

問1 (a)～(e)に当てはまる語句を書き入れなさい。

問2 これは「誰から誰へあてた書状(書簡)か、次の文の空欄を補いなさい。

「( 北条泰時 )が、( 六波羅探題 )として在京中の弟の( 重時 )にあてた書簡」

[11] (史料集123～125、教科書103ページ)

一、諸国(a 守護)人奉行の事

右、①右大将家の御時定め置かるる所は、(b 大番催促)・(c 謀叛)・(d 殺害)人付たり夜討・強盗・山賊・海賊等の事なり。

一、諸国の(e 地頭)、(f 年貢)所当を抑留せしむる事

右、(f)を抑留するの由、(g 本所)の訴訟あらば、即ち結解を遂げ勘定を請くべし。

一、御下文を帯ぶると雖も知行せしめず、年序を経る所領の事

右、当知行の後、(h 廿)ヶ年を過ぎば①右大将家の例に任せて理非を論せず改替する能はず

一、(i 女人)(j 養子)の事

右、②法意の如くばこれを許さずと雖も、①大将家御時以来当世に至るまで、其の子無きの(c)等、(k 所領)を(d)に譲り与ふる事、不易の法、勝計すべからず。

問1 (a)～(k)に当てはまる語句を書き入れなさい。

問2 ①(右)大将家とは誰のことか?( 源頼朝 )

問3 ②法意の「法」とは具体的には何を指しているか。( 律令 )

問4 史料(法令)の名前を答えなさい。[ 御成敗式目 ]

[12] (史料集128ページ)

凡そ京の町人、浜の商人、鎌倉の誂へ物、宰府の(a 交易)、室・(b 兵庫)の船頭、淀河尻の刀拵、(c 大津)・(d 坂本)の(e 馬借)、(f 鳥羽)・白河の(g 車借)、泊々の(h 借上)、湊々の(i 替銭)、浦々の(j 問丸)、(k 割符)を以て之を進上し、俶載に任せ之を運送す。

問1 (a)～(k)に当てはまる語句や人名を書きなさい。

問2 この史料の出典は何か。 [ 庭訓往来 ]

[ 1 3 ] (史料集128~129、教科書111ページ)

阿テ河ノ上村百姓ラツトシテ言上

一、ラン①サイモクノコト、アルイワ②チトウノ③キヤウシヤウ、アルイワチカフトマウシ、カクノコトクノ人フヲ、チトウノカタエセメツカワレ候へハ、テマヒマ候ワス候。ソノハコリ、ワツカニモレノコリテ候人フヲ、サイモクノヤマイタシエ、イテタテ候エハ、④テウマウノアトノ⑤ムキマケト候テ、ヲイモトシヌ。ヲレラカコノムキマカヌモノナラハ、⑥メコトモヲヲイコメ、ミハヲキリ、ハナヲソキ、⑦カミヲキリテ、アマニナシテ、ナワホタシヲウチテ、サエナマント候ウテ、セメセンカウセラレ候アイタ、ランサイモクイヨハハヲソナワリ候イヌ。(高野山文書)

問1 阿テ河ノ上村は「( 紀伊 )国」にあった。空欄を正しく埋めよ。

問2 下線①~⑦を正しい漢字表記に直しなさい。

①( 材木 )②( 地頭 )③( 京上 )④( 逃亡 )⑤( 麦 )⑥( 女子 )⑦( 髪 )

[ 1 4 ] (史料集143、教科書112ページ)

一 質券売買地の事

右、(a 所領)を以て或いは(b 質券)に入れ流し、或いは(c 売買)せしむるの条、御家人等侘ていの基なり。向後に於いては、(d 停止)に従ふべし。以前沽却の分に至りては、(e 本主)領掌せしむべし。但し、或は御下文・下知状を成し給ひ、或いは知行(f 廿)箇年を過ぐるは、公私の領を論ぜず、今更相違有るべからず。…次に(g 非御家人)・(h 凡下)の輩の質券買得地の事。年紀を過ぐると雖も、(i 売り主)知行せしむべし。 永仁五年七月二十二日

問1 この史料の名称は「永仁の( 徳政令 )」である。空欄を正しく埋めなさい。

問2 (a)~(i)に当てはまる語句を書き入れなさい。

問3 (h)の輩とは一般庶民のことだが、ここでは具体的には何を指すか?( 借上 )

問4 永仁五年は西暦では何年か、書きなさい。( 1297 )年

[ 1 5 ] (史料集133、教科書114ページ)

「(a 善人)なをもて(b 往生)をとぐ、いはんや(c 悪人)をや。しかるを、世のひとつねにいはく、『(d 悪人)なを往生す、いかにいはんや(e 善人)をや』と。この条、一旦そのいはれあるににたれども、本願(f 他力)の意趣にそむけり。そのゆへは、(g 自力)作善のひとは、ひとへに(f)をたのみこころかけたるあひだ、(h 弥陀)の本願にあらず。…(i 他力)をたのみたてまつる(j 悪人)、もとも往生の正因なり。よりにて(k 善人)だにこそ往生すれ、まして(l 悪人)は」と、仰さふらひき。

問1 (a)~(l)に当てはまる語句や数値を書きなさい。

問2 この史料の出典とその著者名を答えなさい。[ 歎異抄 ] [ 唯円 ]

問3 このような考え方を何というか。[ 悪人正機 ] 説

問4 「仰さふらひき」の主語を答えよ。[ 親鸞 ]

[ 1 7 ] 問4の解答 1-決断 2-引付 3-記録 4-武者 5-新田

[ 2 5 ] 問5の解答 正長

[16] (史料集134ページ)

若し先づ(a 国土)を(b 安)んじて現当を祈らんと欲せば、速かに情慮を廻らし、いそいで対治を加へよ。ゆえは何ん。薬師経の七難の内、五難忽ち起り、二難猶残せり。いわゆる「(c 他国)侵逼の難、自界叛逆の難」なり。

問1 (a)～(c)に当てはまる語句を書きなさい。

問2 この史料の出典とその著者を書きなさい。[ 立正安国論 ] [ 日蓮 ]

[17] (史料集146～147ページ)

(a 保元)・(b 平治)・(c 治承)より以来、武家沙汰として政務を恣にせしかども、①元弘三年の今は天下一統に成しこそめづらしけれ。君の御聖断は(d 延喜)・(e 天曆)のむかしに立ち帰りて、武家安寧に比屋謳歌し、いつしか諸国に(f 国司)・(g 守護)を定め…< ※ >

古の興廢を改めて、今の例は昔の(h 新儀)なり、朕が(i 新儀)は(j 未来)の(k 先例)たるべしとて新なる勅裁漸く聞えけり。…茲に京都の聖断を聞奉るに、(l 記録)所・(m 決断)所ををかるるといへども、近臣臨時に内奏を経て非義を申し行ふ間、(n 綸言)朝に変じ暮に改まりしほどに、諸人の浮沈掌を返すが如し。……又、天下一統の掟を以て(o 安堵)の(p 綸旨)を下さるるといへ共、所帯をめさるる輩恨みを含む。時分公家に口ずさみあり。(q 尊氏)なしといふ詞を好みつかひける。  
(『(r 梅松論)』)

問1 (a)～(r)に当てはまる語句を書きなさい。

問2 ①は西暦何年か。[ 1333 ]

問3 < ※ >の部分には、次のような文章がある。空欄に当てはまる語句を以下の語群から選んで記入せよ。語群 記録 決断 武者 引付 楠木 新田 ※解答は4ページ欄外

御聖断の趣、五畿七道八番にわけられ、卿相を以て頭人として(1 決断)所と号して新たに造らる。是は先代(2 引付)の沙汰のたつ所也。大議にをいては(3 記録)所にをいて裁許あり。……むかしのごとく(4 武者)所をかる。(5 新田)の人々を以て頭人にして諸家の輩を詰番せらる。

[18] (史料集150、教科書122ページ)

此比都ニハヤル物。夜討、強盜、偽(a 綸旨)。召人、早馬、虚騒動。生頭、還俗、自由出家。俄大名、迷者、(b 安堵)、(c 恩賞)、虚軍。本領ハナル、(d 訴訟)人。文書入タル細葛。追従、讒人、(e 禅律僧)。(f 下克上)スル成出者。器用ノ堪否沙汰モナク、モル、人ナキ  
(g 決断所)。… (『(h 建武年間記)』)

問1 この史料の名称は「( 二条河原 )落書」である。空欄を正しく埋めなさい。

問2 (a)～(h)に当てはまる語句や書名を書き入れなさい。

[19] (史料集152～153ページ)

(a 鎌倉)元の如く柳當たる可きか、他所たる可きか否やの事。  
…就中(a)郡は文治に右幕下始めて武館を構へ、(b 承久)に(c 義時)朝臣天下を并吞す。武家に於ては尤も吉土と謂ふべきや。…但し、諸人若し遷移を欲せば、衆人の情に随ふべきか。

問1 (a)～(c)に当てはまる語句を書きなさい。

問2 この史料の名称を答えなさい。[ 建武式目 ]

[20] (史料集155、教科書123ページ)

一、寺社本所領の事 …次に近江・(a 美濃)・尾張三ヶ国の本所領(b 半分)の事、(c 兵糧)料所として、当年一作、(d 軍勢)に預け置くべきの由、(e 守護)人等に相触れ訖ぬ。半分に於いては、宜しく(f 本所)に分ち渡すべし。(『(g 建武以来追加)』)

問1 この史料(法令)の名称は「( 半済 )令」である。空欄を正しく埋めなさい。

問2 (a)～(g)に当てはまる語句や書名を書き入れなさい。

[21] (史料集158～159ページ)

①日本准三后某、書を大明皇帝陛下に上る。日本開闢以来、聘問を上邦に通ぜざる無し。某、幸に国鈞を乗り、海内虞れなし、特に往古の規法に遵ひて、(a 肥富)をして(b 祖阿)に相副え、好を通じて方物を献ぜしむ。(『(c 善隣国宝記)』)

問1 (a)～(c)に当てはまる語句を書きなさい。

問2 ①は誰か、書きなさい。[ 足利義満 ]

[22] (史料集165、教科書131ページ)

定 (a 今堀) (b 地下) 掟の事 合 延徳元年己酉十一月四日  
一、惣森あおぎにて青木は葉かきたる物は、(c 村人)は村を落すべし、(c)にて無物なきものは(b)をはらうべし  
一、家売たる人の方より、百文には(e 三文)ずつ、壹貫文には卅文ずつ、(f 惣)へ出すべきものなり。此旨そむに背く(c)は座をぬくべきなり。  
一、家売たる代、かくしたる人をば、罰状をすべし。

問1 (a)～(e)に当てはまる語句を書き入れなさい。

問2 「惣森」のような共有地を一般に何というか。( 入会地 )

問3 「座」とは何座のことか。( 宮座 )

問4 「罰状」は神仏に制約した文書のことであるが、一般に何というか。( 起請文 )

[23] (史料集167、教科書133ページ)

正長元年九月 日、一天下の(a 土民)蜂起す。(b 徳政)と号し、(c 酒屋)、(d 土倉)、(e 寺院)等を破却せしめ、雑物等恣にこれを取り、借錢等悉くこれを破る。(f 管領)これを成敗す。凡そ亡国の基、これに過ぐべからず。<※>

問1 (a)～(e)に当てはまる語句を書き入れなさい。

問2 <※>に当てはまる短文を次のI～IVから一つ選べ( I )

- I. 日本開白以来、土民蜂起是れ始めなり II. 近年ハ百姓ノ持タル国ノヤウニナリ行き候。  
III. 侍をして国中にあらしむべからずと云々。 IV. 但しまた下極上のいたりなり

問3 この史料は「( 正長 )の( 土一揆 )」について述べている。正しい語句を書け。

問4 この史料の出典名を書きなさい。( 大乘院日記目録 )



[24] (史料集168ページ)

「(a 播磨)国の(b 土民)旧冬の京辺の如く蜂起し、国中の(c 侍)を悉く攻むるの間…。一国の騒動、希代の非法なり」と云々。およそ(b 土民)の申すところは、「(c )をして国中に在らしむべからず」と云々。乱世の至なり。よりて(e 赤松)入道発向しおわんぬ。

問1 (a)～(e)に当てはまる語句を書きなさい。

問2 この事件を何というか。[ 播磨の土一揆 ]

[25] (史料集169ページ)

①嘉吉元年九月三日…近日四辺の(a 土民)蜂起す。(b 土一揆)と号し、御(c 徳政)と称して借物を破る。…ことは②江州より起る。…今(a)等③代始めにこの沙汰は先例と称すと云々。

問1 (a)～(c)に当てはまる語句を書きなさい。

問2 この事件の名称を書きなさい。[ 嘉吉の土一揆 ]

問3 ①は西暦何年か [ 1441 ] 問4 ②の国名を書きなさい。[ 近江国 ]

問5 ③の「先例」とはいつのことか。年号(元号)で答えよ。[ 正長 ] ※解答は4ページ欄外

問6 この史料の出典を書きなさい。[ 建内記 ]

[26] (史料集170、教科書135ページ)

今日(a 山城)(b 国人)集会す。上は六十歳、下は十五六歳と云々。同じく一国中の(c 土民)等群集す。今度①両陣の時宜を申し定めんがための故と云々。しかるべきか。<※>

今日(a)(b)、(c 平等院)に会合す。(『(d 大乘院寺社雑事記)』)

問1 (a)～(d)に当てはまる語句や書名を書き入れなさい。

問2 この資料は「(a)の(国一揆)」について述べている。空欄に正しい語句を書きなさい。

問3 ①両陣とあるが、戦っているのは、誰と誰か。( 畠山政長 )( 畠山義就 )

問4 <※>に当てはまる短文を[23]問2のI～IVから一つ選べ( IV )

[27] (史料集171、教科書135ページ)

…今月五日(a 越前)府中に行く。其れ以前、(b 越前)合力勢、①賀州に赴く。然りと雖も、一揆衆二十万人、(c 富樫)城を取回く。故を以て、同九日、城を攻落さる。皆生害す。而して(c)一家の者一人之を取立つ。(『(d 蔭涼軒日録)』)

問1 (a)～(d)に当てはまる語句や書名を書きなさい。

問2 ①の国名を書け。[ 加賀 ] 問3 この事件を何というか [ 加賀の一向一揆 ]

[28] (史料集171、教科書135ページ)

(a 泰高)ヲ(b 守護)トシテヨリ、(c 百姓)トリ立テ(d 富樫)ニテ候アヒダ、百姓等ノウチツヨク成テ、<※>(『(e 実悟記拾遺)』)

問1 (a)～(d)に当てはまる語句や人名を書き入れなさい。

問2 この事件を何というか、書きなさい。[ 加賀の一向一揆 ]

問3 <※>に当てはまる短文を[23]問2のI～IVから一つ選べ( II )

[29] (史料集172ページ)

(①嘉吉元年)…雷鳴かなど三条申さるるの処、御後障子引きあけて武士数輩出て、則ち②公方討ち申す。…③赤松落ち行く。追い懸けて討つ人なし。…自業自得の果て、無力の事か。(a 将軍)かくのごときの(b 犬死)、古来その例を聞かざることなり。

問1 (a)～(b)に当てはまる語句を書きなさい。

問2 この事件を何というか。[ 嘉吉の乱 ] 問3 ①は西暦何年か [ 1441 ]

問4 ②・③は誰か、名前を書きなさい。② [ 足利義教 ] ③ [ 赤松満祐 ]

[30] (史料集177ページ)

一、(a 足軽)といふ者長く停止せらるべき事。

昔より天下乱るゝことは侍れど、(a)といふことは旧記などにもしるさざる名目也。…此たびはじめて出で来れる(a)は超過したる(b 悪党)なり。その故は洛中洛外の諸社・諸寺・五山十刹・公家・門跡の滅亡はかれらが所行なり。

問1 (a)～(b)に当てはまる語句を書きなさい。

問2 この史料の出典とその著者を書きなさい。[ 樵談治要 ] [ 一条兼良 ]

[31] (史料集162ページ)

①阿麻沙只村に宿して、日本を詠う、

日本の農家は、秋に田を耕して大小麦を種き、明年初夏に大小麦を刈りて苗種を種き、秋初に稲を刈りて木麦を種き、冬初に木麦を刈りて大小麦を種く。一田に一年三たび種く。

問1 ①の地名の読み方を書きなさい。[ あまがさき ]

問2 この史料の出典を答えなさい。[ 老松堂日本行録 ]

[32] (史料集181ページ)

雪ながらやまもとかすむ<sup>ほつく</sup>タベかな (発句) (a 宗祇)

行く水とほく梅に<sup>わきく</sup>ほふさと (脇句) 肖柏

川風に一むら柳春見えて (第三) 宗長 (『(b 水無瀬三吟百韻)』)

問 (a)に当てはまる人名を書きなさい。

[33] (史料集185, 教科書151ページ)

A. (a 堺)の町は甚だ廣大にして、大なる商人多数あり、此の町は(b ベニス)市の如く執政官に依りて治めらる。

B. 日本全国当(c 堺)の町より(d 安全)なる所なく、他の諸国に於て動乱あるも、此町には嘗て無く、敗者も勝者も、此町に来住すれば皆(e 平和)に生活し、…町は甚だ堅固にして、西方は(f 海)を以て、又他の側は深き(g 堀)を以て囲まれ、常に水充滿せり。

問1 A・Bは、ともにだれの書簡か、書きなさい。( ガスパル=ヴィレラ )

問2 (a)～(g)に当てはまる地名を書き入れなさい。

問3 執政官とは何のことか、当時の用語で書きなさい。( 会合衆 )



中世編追加

[34] (史料集182~183、教科書150ページ)

- 一 (a 朝倉)が館之外、国内口(b 城郭)を為構ましく候。惣別分限あらん者、(c 一乗谷)へ引越、郷村には(d 代官)ばかり置かるべき事。…①
- 一 (e 喧嘩)の事、是非に及ばず(f 成敗)を加ふべし。但し、取り懸ると雖も、堪忍せしむるの輩に於ては、罪科に処すべからず。
- 一 駿・遠兩國の輩、或はわたくしとして他国より嫁をとり、或は(g 婿)にとり、娘をつかはす事、自今已後停止し畢ぬ。…②

問1 (a)~(g)に当てはまる地名や語句を書き入れなさい。

問2 駿・遠兩國とはどこか。国名を省略せずに書け。(駿河)国(遠江)国

問3 ①(ア)・②(イ)の分国法の名称を次から選んで記号で答えなさい。

ア. 朝倉孝景条々 イ. 今川仮名目録 ウ. 塵芥集 エ. 甲州法度之次第

---

MEMO